

結婚50周年おめでとーございます

旭市合同金婚式

市では、結婚50周年を迎えたご夫婦を招き、合同金婚式を行います。

永きにわたり、共に助け合いながら健全な明るい家庭を築くとともに、地域社会の発展に寄与された金婚夫婦の皆さんを祝福します。

日時／11月7日(水) 午前10時30分

場所／ヒューマンプラザ黄鶴

対象／旭市に在住で、昭和37年9月1日から38年8月31日までの期間に結婚(事実婚を含む)したご夫婦



申し込み方法／現在市内101組のご夫婦より申し込みをいただいております。該当するご夫婦で、まだ申し込みをしていない場合は、11月5日(月)までに電話で連絡してください。

申し込み・問い合わせ先
社会福祉課社会班

☎62・5317

主な出来事

50年前(昭和37・38年)はこんな年でした……

●戦後初の国産飛行機・YS-11、初飛行に成功

●金田正一投手(国鉄)奪三振3、514の世界記録

●日本初の連続テレビアニメ「鉄腕アトム」が放送開始

●東京・入谷で吉展ちゃん誘拐事件

主な流行歌

●赤いハンカチ(石原裕次郎)

●若いふたり(北原謙二)

●可愛いベイビー(中尾ミエ)

●いつでも夢を(橋幸夫、吉永小百合)

●高校三年生(舟木一夫)

●東京五輪音頭(三波春夫)

●見上げてごらん夜の星を(坂本九)

中学校3年生まで助成対象拡大(入院のみ) 「旭市子ども医療費助成」

これまで通院・入院ともに小学校3年生までとしていた旭市子ども医療費助成の対象を、12月1日(土)から中学校3年生まで拡大します。なお通院は従来どおり小学校3年生までです。

【子ども医療費助成制度による保険診療での自己負担額】

市民税課税区分	入院(1日)	通院(1回)	調剤
非課税世帯 均等割のみ課税世帯	無料	無料	無料
所得割課税世帯	300円	300円	無料

申請が必要な人

市内に住所のある小学校4年生～中学校3年生の子どもの保護者

申請に必要なもの

●申請書、子どもの健康保険証のコピー、印鑑

※保護者が平成24年1月1日現在、旭市に住所のない場合、またはほかの市区町村に確定申告をした場合は、平成24年度所得課税証明書を添付。

受付期間

11月1日(木)～14日(水)

※土・日曜日を除く。

●対象世帯には、10月末に申請書を郵送しました。同封してある返信用封筒で申請書に必要なものを添えて郵送するか、子育て支援課まで持参してください。

●上記期間内に申請のあった人には、12月1日受診から使える「旭市子ども医療費助成受給券」を、11月末に郵送します。

申請・問い合わせ先

子育て支援課子育て支援班(☎62-8012)

返済しきれない借金に悩む人 多重債務問題は必ず解決できます

多重債務は「子どもの学校の遠足代が足りない」「突然病気になる、医療費が必要」といったことがきっかけで、貸金業者などから借金をすることから始まります。このようなことは誰にでも起こることです。

多重債務に陥った人の中には、借金返済のための借金を繰り返し、日々の取り立てに追われ、冷静な判断ができなくなり、ヤミ金融に手を出してしまう人もいます。

心配しないで、まず相談

消費生活センターでは、多重債務に悩む人が早期に問題を解決し生活再建ができるよう、相談に応じています。

相談日時／月～金曜日 午前9時～午後4時

※祝日、年末年始を除く。

【多重債務相談の流れ】

①消費生活センターへ相談(無料)

●債務状況など内容の整理

●法律専門家(弁護士など)との面談日時の予約

②弁護士・司法書士に相談(初回相談無料)

●債務整理方法の検討

③債務整理の開始

④多重債務の解消・生活再建

生活再建支援相談会を開催します

日時／11月17日(土) 午前10時～午後5時

場所／旭市消費生活センター(青年の家1階)

相談対応／V A I C コミュニティケア研究所(千葉県生活再建支援相談事業受託団体)

問い合わせ先

旭市消費生活センター(☎62-8019)